

調査委員会における調査研究報告書

教科名（技術・家庭科【家庭分野】）

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（教育図書） 発行者番号（6）	発行者（開隆堂） 発行者番号（9）
1 内 容	<p>①思考力や判断力を高めるための言語活動を取り入れた活動例や、表現力を高め、生徒の表現活動を促すワークシートやレポートの例として「話し合ってみよう」「考えてみよう」「やってみよう」などが収められている。</p> <p>②学習内容は、基礎的、基本的内容から、応用・発展的内容へと系統的に展開されている。また、問題解決の筋道や思考ツールの活用などの工夫がある。</p> <p>③多摩地域の伝統的な野菜（のらぼう菜）が取り上げられている。</p> <p>④インターネットを活用した学習ができるQRコードが適宜取り入れられており、動画や画像、他教科の教科書の関連ページを開くことができる。</p> <p>⑤巻末に、切り取って家に常備できる別冊小冊子資料「防災・減災手帳」が閉じこまれている。</p>	<p>①生徒は考え話し合い、体験しながら学習が進められるよう単元の始めに「やってみよう」「話し合おう」「調べてみよう」などが設定されている。</p> <p>②学習内容は、基礎的・基本的内容から、応用・発展的内容へと系統的に展開されている。授業時数などに応じて柔軟対応できるようになっている。また、問題解決の学習の順序を各編で共通化している。</p> <p>③多摩地域に関する記述はない。</p> <p>④インターネットを活用した学習ができるQRコードが適宜取り入れられており、野菜の切り方や調理実習の動画、リンクページの表示を閲覧することができる。</p> <p>⑤巻末に、1日の献立を考える献立学習用の食品シールが閉じこまれており、シールを貼る作業を通じて学習ができるようになっている。</p>	<p>①多くの場面で、思考力・判断力・表現力を育むために、「話し合ってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」などが設定されている。</p> <p>②学習内容は、基礎的・基本的内容から、応用・発展的内容へと系統的に展開されている。また、学習の始まりから学んだことを生活に生かすところまでの構成で課題を設定している。</p> <p>③多摩地域の伝統的な野菜（のらぼう菜）が取り上げられている。</p> <p>④インターネットを活用した学習ができるQRコードが適宜取り入れられており、制作や調理の作業動画や、資料が閲覧できるようになっている。</p> <p>⑤巻末に、災害から「いのちと生活」を守るために役立つページを8ページ設けている。</p>
2 構成・分量	<p>①領域毎の単元数は次のとおりとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 領域(家族・家庭)3 ・B 領域(食生活)4 ・C 領域(衣生活・住生活)3 ・D 領域(消費生活)2 <p>②調理メニュー45 作品例6 が掲載されている。</p> <p>※作品例は、調理過程が写真で載っているものに限定。</p>	<p>①領域毎の単元数は次のとおりとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 領域(家族・家庭)2 ・B 領域(食生活)3 ・C 領域(衣生活・住生活)3 ・D 領域(消費生活)2 <p>②調理メニュー44 作品例12 が掲載されている。</p> <p>※作品例は、調理過程が写真で載っているものに限定。</p>	<p>①領域毎の単元数は次のとおりとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 領域(家族・家庭)5 ・B 領域(食生活)7 ・C 領域(衣生活・住生活)7 ・D 領域(消費生活)4 <p>②調理メニュー43 作品例13 が掲載されている。</p> <p>※作品例は、調理過程が写真で載っているものに限定。</p>
3 表記・表現	<p>①本文とほぼ同じ割合で、図・表・写真・イラストが掲載されている。</p> <p>②食品の概量について、食品の実物大の写真を用い、別にコンパクトに1日に必要な食品の概量とそれを使用した1日分の献立を示している。</p> <p>③調理実習例の完成写真は次ページに記載。</p> <p>④QRコードを用いて、インターネットを活用した学習ができるようになっている。QRコードは、全体のもが目次に表記され、インターネットを活用した学習ができる箇所には、Dマークのみの表示となっている。</p>	<p>①本文よりもやや多く、図・表・写真・イラストが掲載されている。</p> <p>②食品の概量について、1日に取りたい食品の例を実物大写真を中心に用いてそれを全て使用した1日分の献立と一緒に掲載されている。</p> <p>③調理実習例はまず完成写真を掲載している。</p> <p>④QRコードを用いて、インターネットを活用した学習ができるようになっている。インターネットを活用した学習ができる箇所にはQRコードが読み取れるようになっており、領域ごとのリンクページ一覧が出る。</p>	<p>①本文とほぼ同じ割合で、図・表・写真・イラストが掲載されている。</p> <p>②食品の概量について、1日に取りたい食品の例を実物大写真を用いて全て示しそれを全て使用した1日分の献立と一緒に掲載されている。</p> <p>③調理実習例はまず完成写真を掲載している。</p> <p>④QRコードを用いて、インターネットを活用した学習ができるようになっている。インターネットを活用した学習ができる箇所それぞれにQRコードが読み取れるようになっており、確認したい学習ごとで開くことができる。また、目次をクリックし、他のコンテンツを見ることが出来る。</p>
4 使用上の便宜	<p>①各ページにインターネットを活用し、動画や資料で学習ができるDマークともくじにQRコードが記載されている。また巻末資料にDマークコンテンツと資料の一覧が教科書ページとともに記載されている。</p> <p>②巻末資料として、家庭科分野でよく使われる用語についての説明がまとめて記載されている。</p> <p>③AB判のサイズを使用している。</p>	<p>①各ページにQRコードが記載されていて、インターネットを活用して参考資料が見られる。また、資料等の一覧は記載されていない。</p> <p>②用語についてまとめた記載はない。</p> <p>③B5サイズより縦5mm、横20mm大きなサイズを使用している。</p>	<p>①各ページにQRコードが記載されていて、インターネットを活用して動画や資料が見られる。また、資料等の一覧は記載されていない。</p> <p>②用語についてまとめた記載はないが、各ページに豆知識として用語の説明や学習についてのアドバイスが記載されている。</p> <p>③AB判のサイズを使用している。</p>